記者発表資料

令　和　元　年　１　１　月　６　日
米代川水系水質汚濁対策連絡協議会
事務局　国土交通省東北地方整備局
能代河川国道事務所

河川への油流出事故に備えた、総合的な訓練を行います！

11月11日（月）：水質事故通報演習
11月12日（火）：水質事故対応講習会・オイルフェンス設置訓練
能代市二ツ井町種字樋ノ口地内（種梅川樋ノ口橋上流河川敷）

訓練は米代川水系水質汚濁対策連絡協議会の事業の一環として、毎年、暖房などによる灯油の需要期を前に行っているものであり、情報伝達の円滑化や油拡散防止・回収技術の向上を図り、河川等への油流出事故発生時における早期対応、被害軽減に万全を期します。

◆水質事故通報演習（２９機関）
１．実施日時：　１１月１１日（月）１０時００分～
２．内　　容：　関係機関へＦＡＸによる送受信確認

◆水質事故対応講習会（１２機関７０名規模で実施予定）
１．実施日時：　１１月１２日（火）１３時１０分～１３時５０分（受付１２時５０分～）
２．場　　所：　旧 種梅小学校（能代市二ツ井町種字樋ノ口）
３．内　　容：　水質事故時の留意点（水質事故対策の概要、水質事故発生事例等）

◆オイルフェンス設置訓練（１２機関７０名規模で実施予定）
１．実施日時：　１１月１２日（火）１４時００分～１５時３０分
２．場　　所：　能代市二ツ井町種字樋ノ口地内（種梅川樋ノ口橋上流河川敷）
３．内　　容：　・オイルフェンス組立・運搬、河川横断設置
　　・排水路からの流出防止対策等

実施状況（H30）





参考 2019年１月～2019年１０月までに発生した水質事故の原因物質は**油類だけでした。**
事故原因が判明したうち、機器故障及び交通事故が７５％を占めています。
水質事故は暖房用灯油などの使用が増える**１１月～３月に増加する傾向にあります。**

《記者発表先》
・秋田県政記者会
・能代市記者クラブ
・大館市記者クラブ
・北秋田市記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省東北地方整備局　能代河川国道事務所
電　話　０１８５－７０－１００１
副所長（河川担当）三浦　猛（みうら　たけし）内線２０４
河川管理課長　　岸野　実（きしの　みのる）内線３３１

別表

米代川水系水質汚濁対策連絡協議会組織名簿

機　　関　　名	水質事故通報演習 （29機関）	オイルフェンス設置訓練 （12機関）
東北地方整備局　河川部		
東北経済産業局　資源エネルギー環境部	○	
関東東北産業保安監督部 東北支部	○	
秋田県　建設部（河川砂防課、下水道課）	○	
秋田県　生活環境部（環境管理課、生活衛生課）	○	
秋田県　産業労働部	○	
秋田県　農林水産部	○	
秋田県　鹿角地域振興局　建設部	○	○
秋田県　北秋田地域振興局　建設部	○	○
秋田県　山本地域振興局　建設部	○	○
秋田県　北秋田地域振興局　大館福祉環境部	○	
秋田県　北秋田地域振興局　鷹巣阿仁福祉環境部	○	
秋田県　山本地域振興局　福祉環境部	○	
秋田県　警察本部　生活安全部	○	
鹿　　角　　市	○	
小　　坂　　町	○	○
大　　館　　市	○	○
北　秋　田　市	○	
上　小　阿　仁　村	○	
藤　　里　　町	○	○
能　　代　　市	○	○
岩手県　県土整備部	○	
岩手県　環境生活部	○	
岩手県　警察本部　生活安全部	○	
八　幡　平　市	○	
盛岡地区広域行政事務組合消防本部	○	
鹿角広域行政組合消防本部	○	○
大館市消防本部	○	○
北秋田市消防本部	○	○
能代山本広域市町村圏組合消防本部	○	○
東北地方整備局　能代河川国道事務所		○
	29	12

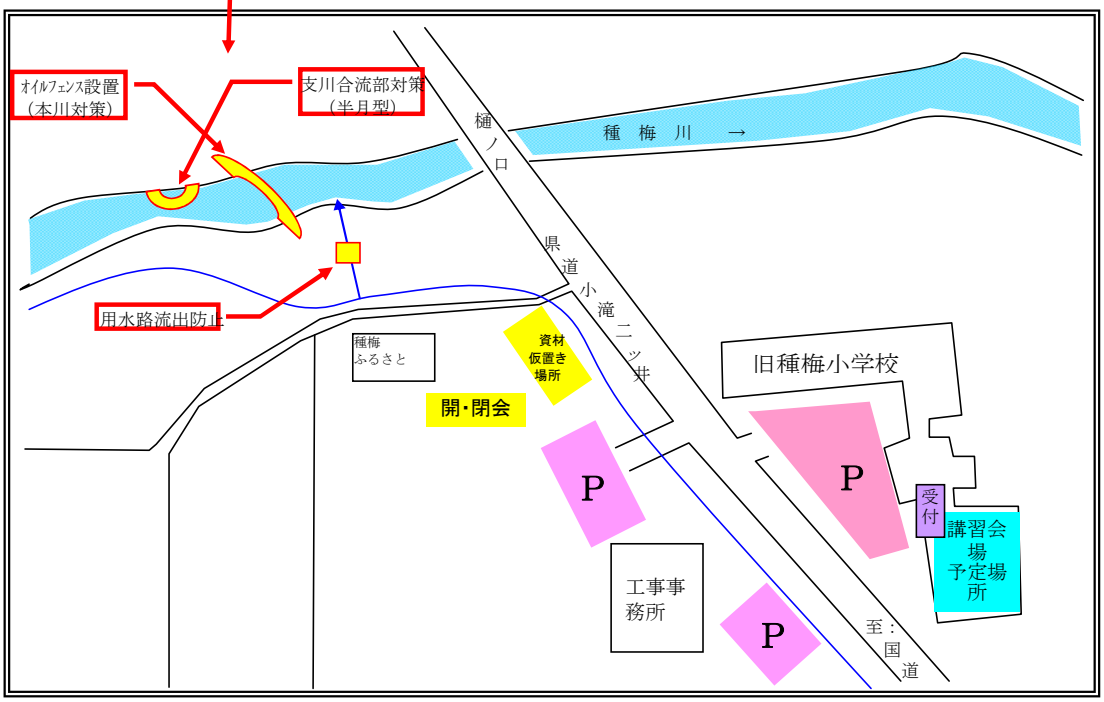
水質事故対応講習会・オイルフェンス設置訓練　案内図

実施日時：１１月１２日（火）１３時１０分～１５時３０分（受付：１２：５０～）

実施場所：①水質事故対応講習会：能代市二ッ井町種字上樋ノ口地内（旧種梅小学校）

②オイルフェンス設置訓練：能代市二ッ井町種字上樋ノ口地内　種梅川



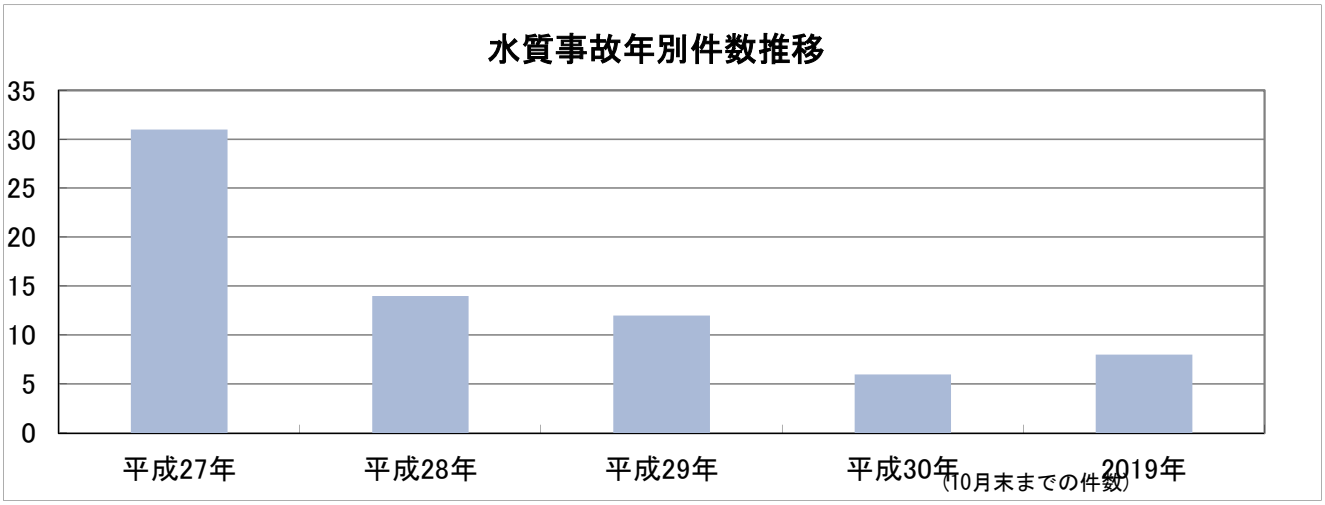


参考

令和元年　米代川水系水質事故発生（通報）状況（R1.10.31現在）

１．月別事故件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	2	6	5	4	3	2	4	1	1	1	1	1	31
平成28年	0	3	1	2	0	1	1	1	0	2	2	1	14
平成29年	2	1	1	0	2	4	1	1	0	0	0	0	12
平成30年	0	2	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6
2019年	1	3	0	1	1	0	0	0	1	1			8



２．原因別事故発生件数

	操作ミス	機械故障	交通事故	その他	合計
平成27年	5	2	2	22	31
平成28年	1	3	5	5	14
平成29年	1	2	2	7	12
平成30年	0	5	0	1	6
2019年	1	3	3	1	8
計	8	15	12	36	71

３．原因物質別事故発生件数

	油類	薬品類	排水等	その他	計
平成27年	22	0	1	8	31
平成28年	11	0	0	3	14
平成29年	10	0	1	1	12
平成30年	5	0	1	0	6
2019年	8	0	0	0	8
計	56	0	3	12	71